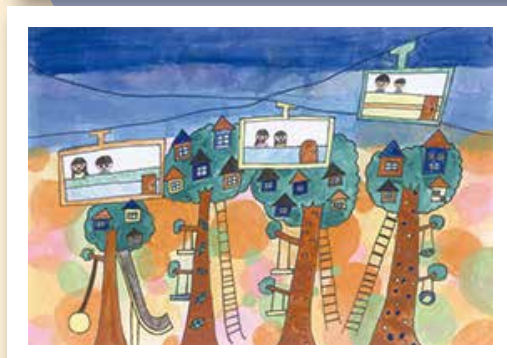
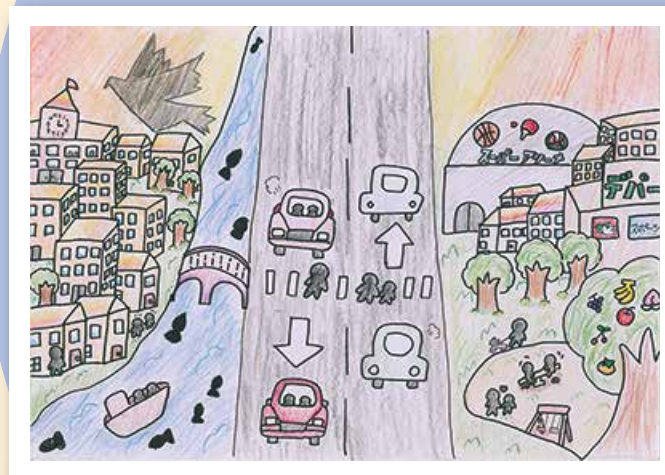


一生青春

みんなで安心 元気なまち



未来の豊郷町への
思いを小中学生が
描きました。



2019年3月

豊郷町

まちづくりの理念と将来像

総合計画ってなに？

総合計画は、将来、豊郷町をどのような「まち」にしていくのか、そのためにだれが、どんなことをしていくのか、それらの目標や方針を、総合的・体系的にまとめたものです。

計画の期間

この計画は、本町の10年後の将来を展望し、住民と行政の協働によるまちづくりの基本的な理念とまちの将来像を明らかにし、その実現のための基本目標を示します。

計画期間は、2019年度から2028年度までの10年間とします。

策定の目的

本町では、これまで第4次豊郷町総合計画に基づいて、2018年度（平成30年度）を目標年次とし、「ともに よろこび さらなる とよさと」をまちづくりの基本テーマとして、まちづくりを進めてきました。その目標年次を迎えることから、本町の今後10年間のまちづくりの基本的な指針となる「第5次豊郷町総合計画」（基本構想および基本計画）を策定する必要があります。

第5次総合計画は、これまで本町において積み上げてきた住民との対話と協働のまちづくりを検証しながら、住民とともにめざす明日のすがたを明確にし、その実現へ向けての工程を示します。

まちづくりの理念

みんなでつくるまち

「多世代コミュニティ」と「お互いさま」のまちづくりによって、あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、安心して元気に暮らすことのできる地域共生社会の実現をめざします。

安心のまち

良好な保健・福祉・医療のサービス基盤を活かして、子どもからお年寄りまで誰もが安心して暮らせ、万が一の災害の場合でも、できるだけ被害のない安全なまちをめざします。

元気なまち

明日を担う子どもたちが豊かに育ち、一人ひとりが生涯にわたって学びあい、持てる力を発揮する元気なまち、そして、互いの元気が循環する一生青春のまちをめざします。

まちの将来像

一生青春

みんなで安心 元気なまち

将来の人口とまちのかたち

人口の見通し

わが国における人口減少社会の到来のなかで、本町の人口も長期的には減少が避けられない見通しです。しかし、今後、出生率のさらなる向上や町への定住・移住の促進に努めることによって、目標年次（2028 年度）において人口 7,300 人を維持することをめざします。

将来の地域構造

田園ゾーン

ほ場整備された農地の保全・活用を図るとともに、地域の実情に応じた集落環境の充実を図るゾーンと位置づけます。

住宅ゾーン

排水対策の確保に努めながら、良好な住宅地を供給するゾーンと位置づけます。

工業・沿道サービスゾーン

住民の雇用の場と、買い物など日常生活の利便性の向上を図るゾーンと位置づけます。

まちの中心核

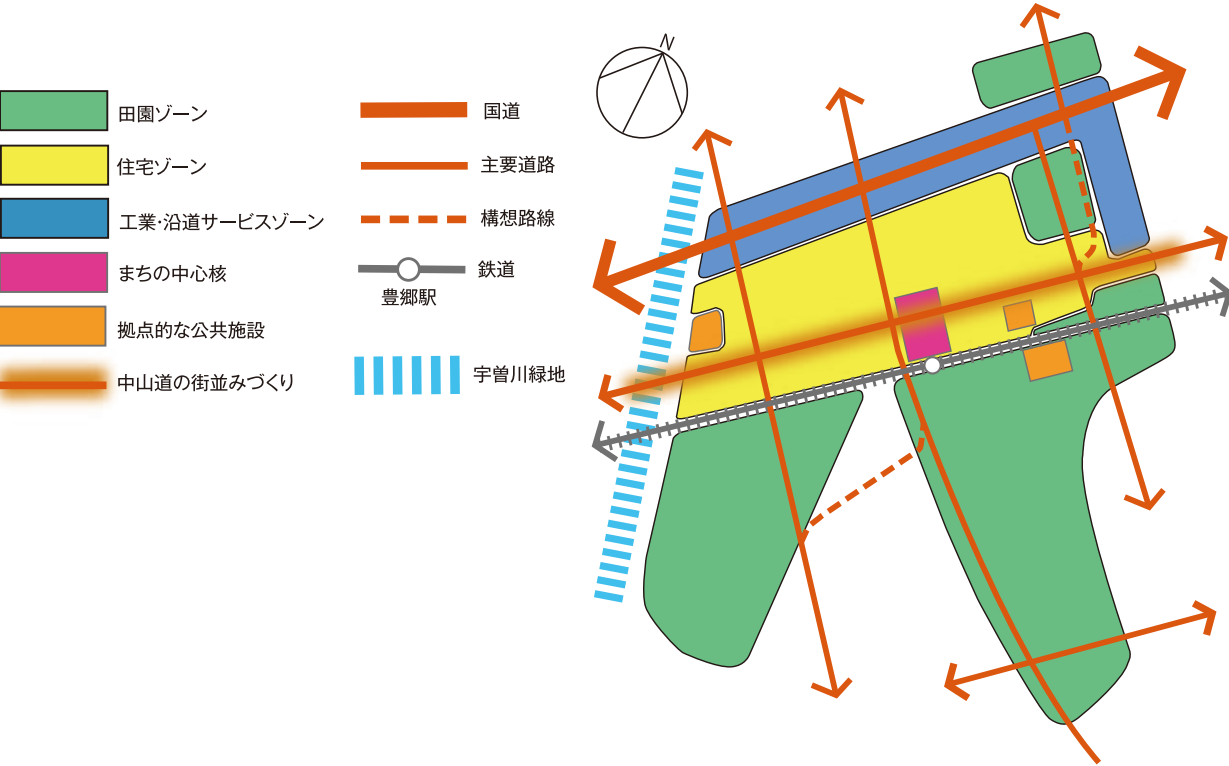
豊郷町役場、豊郷病院、豊郷駅を含む一帯をまちの中心核と位置づけます。

主要道路

町域の東西を結び、国道8号・中山道と湖東三山スマートインターチェンジをつなぐ道路を主要道路と位置づけ、その改良整備を促進します。

中山道の街並みづくり

豊郷小学校旧校舍群を拠点として、中山道沿いの歴史文化資源や観光資源をつなぐとともに、地域住民との協働で花街道づくりに取り組むなど、歩いて楽しい街並みづくりをめざします。



未来の豊郷町への
思いを小中学生が
描きました。



第 5 次豊郷町総合計画 概要版

発行／豊郷町 発行年月／2019 年（平成 31 年）3 月 編集／豊郷町企画振興課
〒529-1169 滋賀県犬上郡豊郷町石畑 375 番地
TEL 0749-35-8112 FAX 0749-35-4575
E-mail : kikaku@town.toyosato.shiga.jp

まちづくりの基本目標

基本目標1 子育て環境の強みアップ

本町の子育て・教育環境のよさを活かし、地域の宝である子どもたち一人ひとりを大事にし、地域で見守り、育むため、子どもの発育・発達を支援し、孤立を防ぎ、食や遊び、学びを通じた育ちを応援する仕組みをみんなで築いていきます。

◎は重点項目

◎子育ての環境づくり

- ◆ 子ども・子育て支援体制の充実
- ◆ 幼児教育・保育の充実
- ◆ 地域における子育て支援の充実
- ◆ ひとり親家庭への支援の充実
- ◆ 子どもが安心して遊べる場づくり

○地域における学習環境の充実

- ◆ 生涯学習推進体制の整備充実
- ◆ 生涯学習機会の充実と学習活動の促進
- ◆ 図書館の充実

○子どもの教育環境の充実

- ◆ 教育施設・設備の整備充実
- ◆ 教育内容の充実
- ◆ 食育の推進と生活習慣の確立
- ◆ 特別支援教育の充実
- ◆ 開かれた学校づくり
- ◆ 青少年の健全育成

○まちの文化の保全と育成

- ◆ 文化芸術活動・鑑賞機会の充実
- ◆ 文化遺産の保護・保存と活用の推進
- ◆ 郷土の歴史と生活文化に親しむ活動の推進

【ともにめざす成果指標】

基本目標	指標名	現状値	目標値
◎子育ての環境づくり	子育てしやすいと感じる人の割合の増加	就学前児童 64.1% (2014 年)	70%以上
	待機児童	1 人	0 人
○子どもの教育環境の充実	子育てしやすいと感じる人の割合の増加	小学生児童 65.7% (2014 年)	70%以上
	児童の1か月の読書量（1 人あたり）	6.1 冊	8 冊
○地域における学習環境の充実	生涯学習計画の体系策定	未策定	策定
	図書館でのイベント開催件数と参加者数	33 件 330 人	35 件 400 人
	図書館の 1 人あたりの貸出冊数の増加	5.15 冊	7 冊
○まちの文化の保全と育成	文化ホールを使用した自主事業の増加	7 回	10 回
	町内校園への江州音頭指導の充実	約 800 人 4 校園 8 回	約 1,000 人 6 校園 10 回

基本目標2 全世代参加の地域共生力アップ

新しい地域コミュニティと共助の精神にもとづく地域共生社会の実現をめざし、「多世代コミュニティ」と「お互いさま」をキーワードとして、地域で各世代間の支えあい循環するまちづくりを進めます。

そして、このような地域共生社会の実現へ向けた協働の取組を支えるため、行政を中心とした関係機関との連携のもとに、支援を必要とするすべての人を対象とした全世代型地域包括ケアシステムの推進を図るとともに、医療・保健・福祉の一層の充実を図ります。

◎多世代コミュニティの創造と地域福祉の推進

- ◆ 多世代コミュニティの創造
- ◆ 「お互いさま」のまちづくり
- ◆ 生活支援サービスの育成
- ◆ 空き家・空き店舗の活用
- ◆ 地域の見守り体制の充実
- ◆ 孤立することのない地域福祉のまちづくり
- ◆ 人にやさしい環境整備

○健康づくりとスポーツの推進

- ◆ 住民主体の健康づくりの支援
- ◆ 生活習慣病の発症予防と重症化予防
- ◆ 食育の推進
- ◆ 健康づくりと食育を支援する体制整備
- ◆ 生涯スポーツの推進
- ◆ スポーツ・レクリエーション施設の適切な管理

○医療・介護の基盤整備

- ◆ 医療体制の充実
- ◆ 救急・救命体制の充実
- ◆ 介護保険の円滑な運営
- ◆ 在宅医療・介護連携の推進
- ◆ 認知症施策の推進

◎全世代型地域包括ケアシステムの推進

- ◆ 全世代型地域包括支援の体制整備
- ◆ 地域ケア会議と多職種連携の推進
- ◆ 権利擁護の推進

○高齢者福祉の充実

- ◆ 自立支援、重度化防止の推進
- ◆ 生活支援の充実
- ◆ 高齢者の社会参加の促進

○障がい者福祉の充実

- ◆ 相談・情報提供体制の整備
- ◆ 地域支援体制の整備
- ◆ 保健・医療・福祉の充実
- ◆ 就労・雇用の促進

○共生のまちづくり

- ◆ 男女共同参画の推進
- ◆ 人権教育・人権啓発の推進
- ◆ 平和意識の啓発活動の推進
- ◆ 多文化共生のまちづくり

【ともにめざす成果指標】

基本目標	指標名	現状値	目標値
◎多世代コミュニティの創造と地域福祉の推進	あったかホーム等多世代ふれあいの場の増加	4 箇所	5 箇所
	空き家・空き地の活用（件数）	－	5件
	子ども食堂の開設・運営支援	1 箇所	2 箇所
◎全世代型地域包括ケアシステムの推進	全世代型地域包括支援の体制整備	－	実現
○健康づくりとスポーツの推進	特定健診受診率の向上	40.9%	60%
	スポーツに親しむ住民の割合の増加	39.8%	50%
○高齢者福祉の充実	「いきがい協働センター」サロン年間利用の増加（回数）	40 回	50 回
○障がい者福祉の充実	施設入所者の地域生活への移行	入所者数 8 人	入所者数 7 人
	地域生活拠点の整備	－	湖東圏域で 1 箇所
	福祉作業所から一般就労への移行	－	2 人
	児童発達支援センターの設置	－	愛知・犬上郡で 1 箇所



基本目標	指標名	現状値	目標値
○医療・介護の基盤整備	産科、小児科の維持 （保健医療圏域）	産科 3 箇所： 1 病院 2 診療所 小児科 38 箇所： 3 病院 35 診療所	維持
	認知症サポーターの養成	1,065 人（累計）	2,000 人（累計）
○共生のまちづくり	各種審議会委員会における 女性委員の割合	33%	40 ～ 60%
	男女共同参画講演会の開催	—	1 回 / 年
	翻訳装置の導入	—	導入

基本目標3 暮らしの安全・安心力アップ

誰もが安心して移動できる道路交通・公共交通網の整備をはじめ、防災・減災対策や地域安全対策の充実、生活環境の整備や環境保全、循環型社会の形成を図り、暮らしの安全・安心を高めます。

◎道路交通・公共交通網の整備

- ◆ 主要道路の整備
- ◆ 生活道路の整備推進
- ◆ 地域交通の充実

○環境保全の推進

- ◆ 環境保全・環境美化の推進
- ◆ 公害防止策の推進

○防災・減災対策の充実

- ◆ 地域防災計画の適切な運用
- ◆ 自主防災組織の育成
- ◆ 防火・防災基盤の整備充実

○生活環境の整備

- ◆ 公営住宅の整備
- ◆ 上水道施設の耐震化を含めた整備
- ◆ 全町水洗化の促進
- ◆ 地籍調査の推進

○循環型社会の形成

- ◆ ごみの適正処理の推進
- ◆ ごみの減量化、再資源化の推進
- ◆ 地球温暖化防止対策の推進

○地域安全対策の充実

- ◆ 交通安全施設の整備
- ◆ 交通安全意識の高揚
- ◆ 防犯対策の充実・強化
- ◆ 消費者保護の推進

【ともにめざす成果指標】

基本目標	指標名	現状値	目標値
◎道路交通・公共交通網の整備	歩道の設置	4,084m	6,816m
	「愛のリタクシー」の乗合率の向上	1.4 人 / 便	1.8 人 / 便
○生活環境の整備	改良住宅の譲渡率の向上	40%	100%に近づける
	浄水場と主要管路の耐震化	—	実施
	水洗化率の向上	89.1%	94%
	地籍調査の推進	実施区域（字）2	5
○環境保全の推進	緑のカーテンの設置促進	協力事業所 7 件 一般家庭 —	15 件 160 戸
○循環型社会の形成	生ごみ堆肥化事業会員の増加	333 人	400 人
	公用車へのハイブリッド車・電気自動車等の導入	3 台	6 台
○防災・減災対策の充実	防災訓練参加者数の増加	1,885 人	2,572 人
	自治会での防災士資格取得者数の増加	0 人	16 人
○地域安全対策の充実	交通事故発生件数の減少	38 件	半減
	犯罪発生件数の減少	98 件	半減

基本目標4 まちの魅力と活力アップ

本町の農業、商工業、観光など産業の特性を活かした一層の振興を図り、まちの魅力の発信を強化していきます。

また、技術革新や地域共生力を活かした新たな雇用の場づくりや起業支援など、多様な働く場づくりを進めます。

○農業の振興

- ◆ 持続可能な農業生産体制の整備
- ◆ 特色ある農産物生産の促進

○地域産業の振興と雇用対策の充実

- ◆ 既存商工業の振興
- ◆ 起業支援や雇用の場づくり

○観光の振興

- ◆ 多様な観光資源を活用した観光振興と情報発信
- ◆ 中山道の街並みづくり
- ◆ 郷土の歴史文化の発信

【ともにめざす成果指標】

基本目標	指標名	現状値	目標値
○農業の振興	農業の担い手数	21人	25 人
	担い手への農地の集積（集積率）	64%	75%
	とよ坊かぼちゃん生産の増加	170a	200a
	野菜出荷額の増加	2,500 万円	3,500 万円
	こだわり米づくりの推進	148ha	165ha
○観光の振興	観光入込客数の増加	16 万人	20 万人
	花街道づくりに参加する住民・企業の数	—	10 件 / 年
○地域産業の振興と雇用対策の充実	商品販売額の増加	156 億円	160 億円
	起業支援件数の増加	—	10 件

基本目標5 住民直結の行政力アップ

より住みやすい魅力のあるまちづくりをめざすため、住民と行政が互いの声を丁寧にキャッチボールしながら、情報共有と住民参画のまちづくりを進めます。

そして、効率的・効果的な行財政運営や、PPP（公民連携）の推進を図り、持続可能な行政経営を進めます。

◎情報共有と住民参画の推進

- ◆ 情報公開と情報共有の推進
- ◆ 多様な住民参画の場づくり

◎持続可能な行政経営の推進

- ◆ 効率的、効果的な行政運営の推進
- ◆ 地方創生に対応できる人材の育成
- ◆ 健全な財政運営の推進
- ◆ PPP（公民連携）の推進

【ともにめざす成果指標】

基本目標	指標名	現状値	目標値
◎情報共有と住民参画の推進	ホームページへのアクセス数の増加	27 万件 / 年	35 万件 / 年
◎持続可能な行政経営の推進	行政評価システムの構築	—	実現
	経常収支比率の改善	96.9%	90%以下